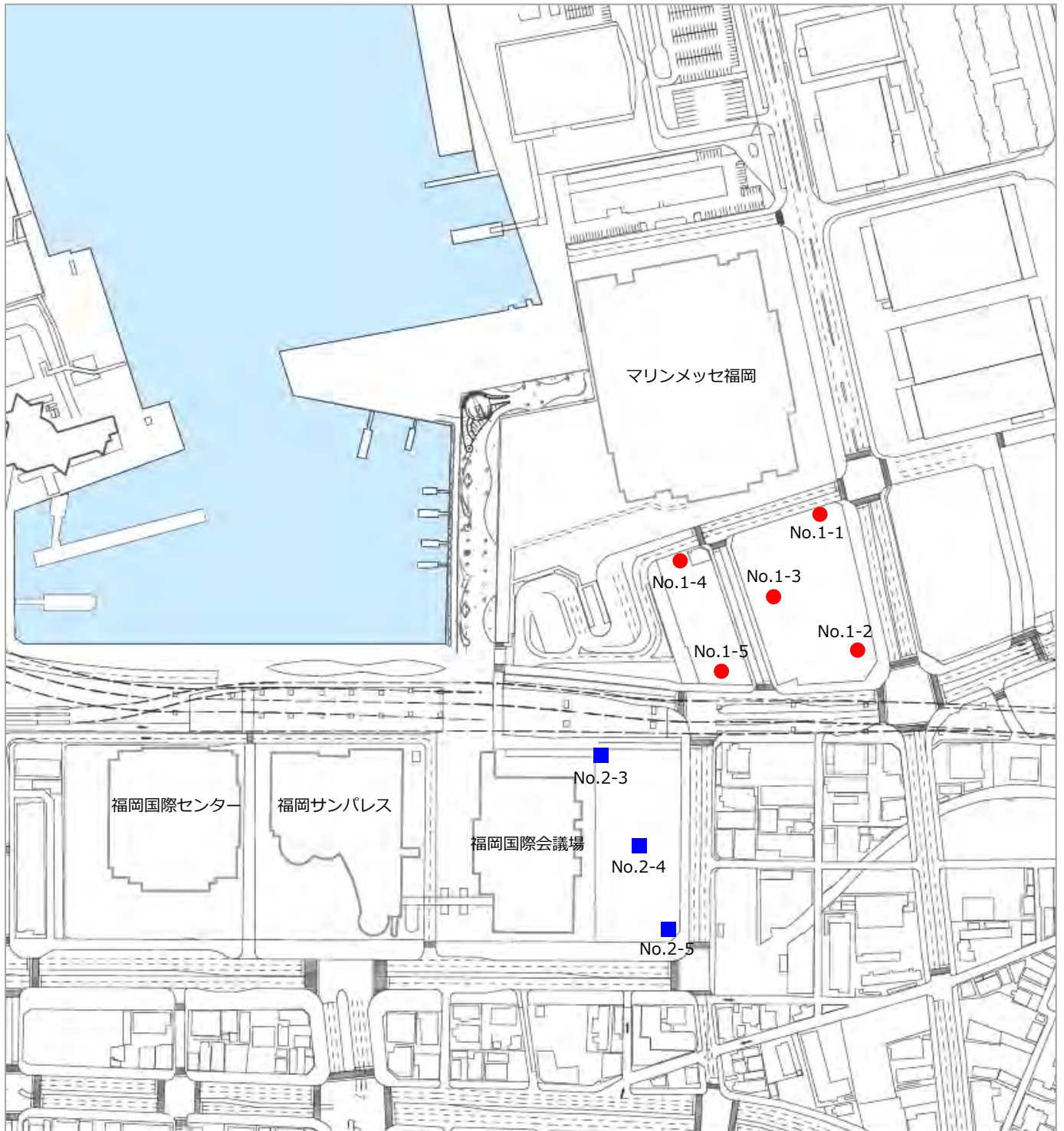


ボーリング調査位置

【別紙06】



縮尺：約1／400

ボーリング柱状図

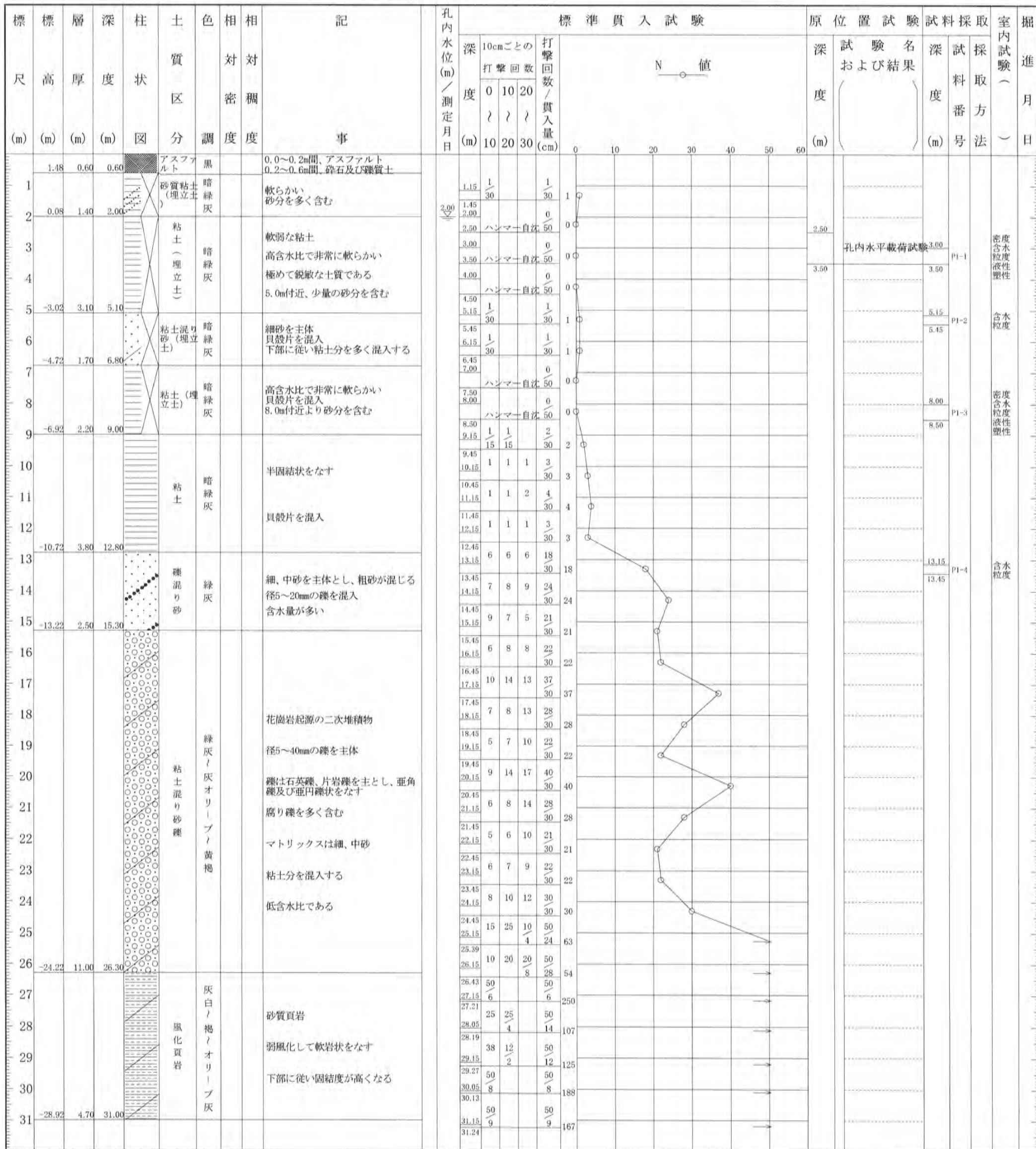
調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託 (その1)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-1		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 25"			
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 15日 ~ 27年 6月 18日			東経	130° 24' 12"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩	
ボーリング責任者	堀博幸										
孔口標高	2.08m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	鉛直 水平 0°		
総掘進長	31.00m		使用機種	試錐機 東邦地下工機 (株) D0-D型			ハンマー落下用具		トンビ		
			エンジン	ヤンマーディーゼル (株) NS80			ポンプ		東邦地下工機 (株) BG-3型		



ボーリング柱状図

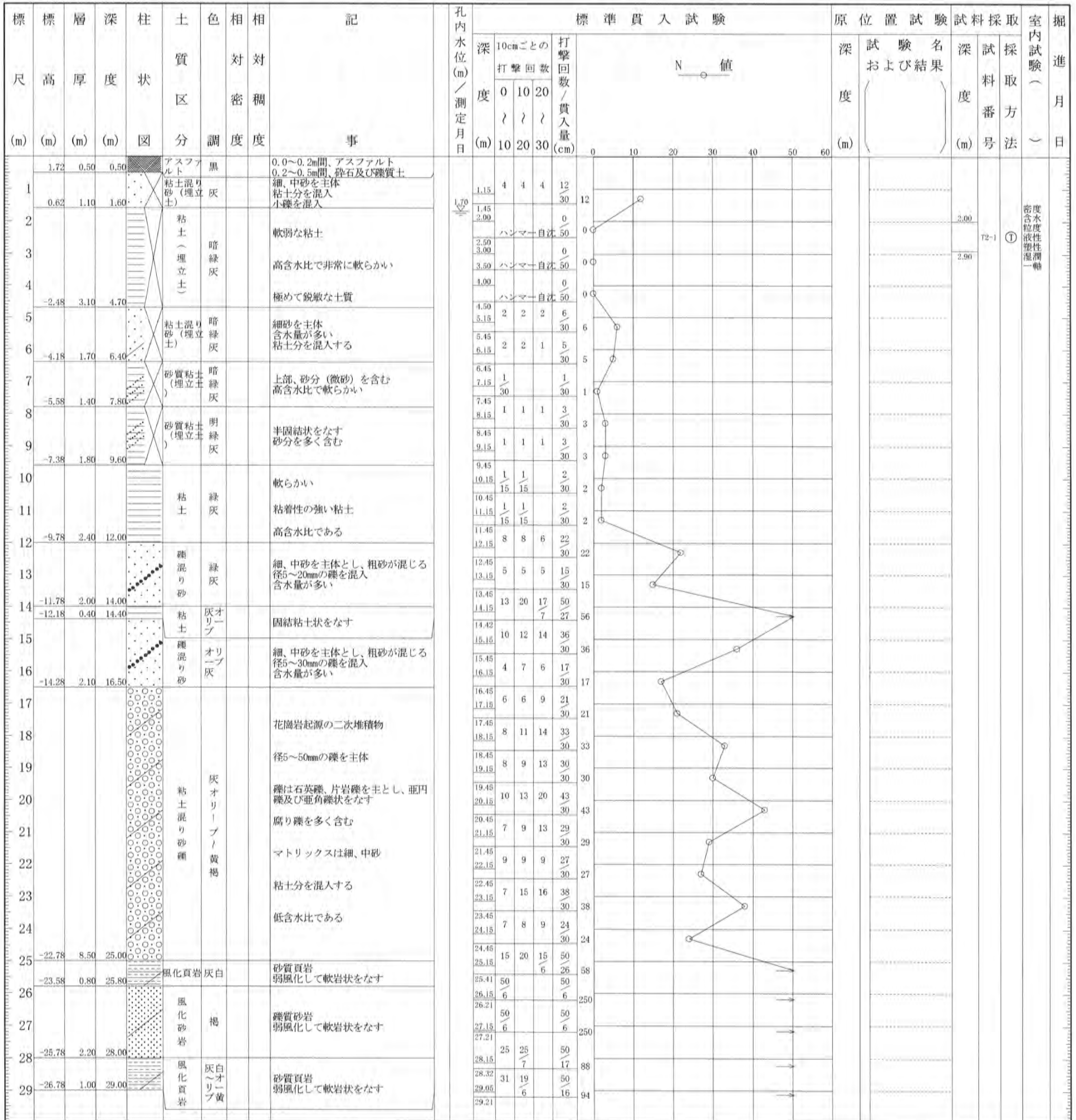
調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-2		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 23"				
発注機関	福岡市経済観光文化局				調査期間	平成 27年 6月 25日 ~ 27年 6月 29日			東経	130° 24' 16"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話(092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩		
ボーリング責任者									堀博幸			
孔口標高	2.22m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機 東邦地下工機(株) D0-D型 エンジン ヤンマーディゼル(株) NS80		
総掘進長	29.00m								ハンマー落下用具	トンビ		
									ポンプ	東邦地下工機(株) BG-3型		



ボーリング柱状図

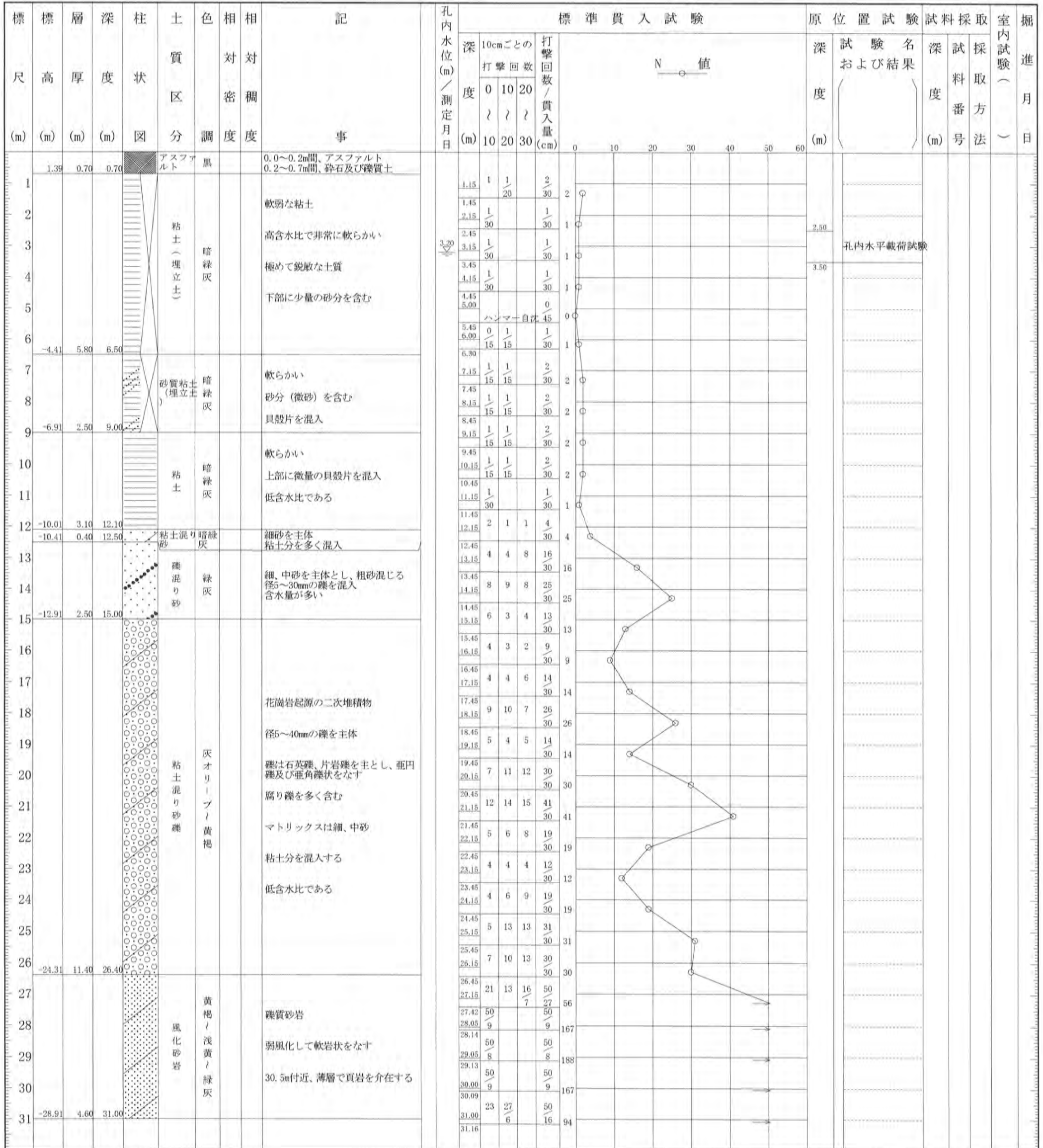
調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-3		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 23"			
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 15日 ~ 27年 6月 17日			東経	130° 24' 13"		
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩	
ボーリング責任者	平田博文		ハンマー落下用具	トンビ		ポンプ	東邦地下工機 (株) BG-3型				
孔口標高	2.09m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0°		使用機種	東邦地下工機 (株) D0-D型	
総掘進長	31.00m	度	0°	向		エンジン	ヤンマーディゼル (株) NS80				



ボーリング柱状図

調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-4		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 22"											
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 18日 ~ 27年 6月 20日			東経	130° 24' 10"										
調査業者名	西日本地研株式会社 電話(092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩		ボーリング責任者	平田博文						
孔口標高	2.08m	角	180°上 90°下 0°		方	北 0° 270°西 180°南 東 90°		地盤勾配	鉛直 水平0°		使用機種	試錐機 東邦地下工機(株) D0-D型 エンジン ヤンマーディーゼル(株) NS80		ハンマー落下用具	トンビ		ポンプ	東邦地下工機(株) BG-3型	
総掘進長	32.00m																		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験						原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日				
									深 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値					深 (m)	試験名	深 (m)	採取方法
										0	10	20										
1	1.58	0.50	0.50	アスファルト	黒			0.0~0.2m間、アスファルト	1.15	1/15	1/15	2/30	0									
2	0.48	1.10	1.60	砂(埋立土)	灰			0.2~0.5m間、砕石及び礫質土 細、中砂を主体 小礫を混入 含水量が多い	1.45			0										
3								軟弱な粘土	2.00			0										
4								3.0~3.5m間、部分的に砂分及び貝殻片を多く混入する	3.15	1/30		1/30	1									
5				粘土(埋立土)	暗緑灰			高含水比で非常に軟らかい	3.45			0										
6								極めて鋭敏な土質である	4.15			0										
7								所々に貝殻片を混入	4.65			0										
8									5.00			0										
9									5.50			0										
10									6.00			0										
11	-8.92	9.40	11.00	粘土	暗緑灰			半固結状をなす貝殻片を混入	6.50			0										
12	-9.92	1.00	12.00	粘土質砂	暗緑灰			細砂を主体粘土分を多く含む	7.00			0										
13	-11.17	1.25	13.25	礫混り砂	灰			細、中砂を主体とし、粗砂が混じる 径5~20mmの礫を混入 礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫状をなす 含水量が多い	7.50	1/15	1/15	2/30	2									
14								花崗岩起源の二次堆積物	8.00			0										
15								径5~30mmの礫を主体	8.50			0										
16	-14.62	3.45	16.70	粘土混り砂礫	明黄褐/黄褐			礫は石英礫、片岩礫を主とし、亜角礫及び亜円礫状をなす 腐り礫を多く含む	9.00			0										
17								マトリックスは細、中砂	9.50	1/30		1/30	1									
18								粘土分を混入する	10.15			0										
19								低含水比である	10.45	1	1	1	3									
20								礫質土化する強風化部	11.15			0										
21	-25.02	10.40	27.10	強風化砂岩	暗黄褐			礫質砂岩 弱風化して軟岩状をなす	11.45	1/15	1/15	2/30	2									
22	-25.32	0.30	27.40	風化砂岩	暗黄褐			砂質頁岩 弱風化して軟岩状をなす	12.15			0										
23									12.45	1	3	5	9									
24									13.15			0										
25									13.45	6	7	9	22									
26									14.15			0										
27									14.45	10	11	10	31									
28									15.15			0										
29									15.45	6	7	6	19									
30	-27.92	2.60	30.00	風化頁岩	オリブ黄黒				16.15			0										
31									16.45	18	21	11	50									
32	-29.92	2.00	32.00						17.15			6	26									
									17.41	4	5	7	16									
									18.15			0										
									18.45	6	6	7	19									
									19.15			0										
									19.45	5	6	10	21									
									20.15			0										
									20.45	3	5	8	16									
									21.15			0										
									21.45	4	6	7	17									
									22.15			0										
									22.45	5	7	9	21									
									23.15			0										
									23.45	4	5	6	15									
									24.15			0										
									24.45	5	8	11	24									
									25.15			0										
									25.45	5	6	8	19									
									26.15			0										
									26.45	7	12	16	35									
									27.15			0										
									27.45	50		50	7									
									28.15			0										
									28.22	50		50	8									
									29.05	8		8	188									
									29.13			0										
									30.15	16	30	4	50									
									30.36			1	21									
									31.15	33	17	4	50									
									31.29			0										
									32.15	35	15	4	50									
									32.29			0										

ボーリング柱状図

調査名 福岡市コンベンションゾーンにおける地質調査業務委託（その1）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1-5		調査位置	福岡市博多区沖浜町地内			北緯	33° 36' 21"						
発注機関	福岡市経済観光文化局			調査期間	平成 27年 6月 18日 ~ 27年 6月 20日			東経	130° 24' 13"					
調査業者名	西日本地研株式会社 電話 (092-942-7878)		照査技術者	野田正述		管理技術者	山本和浩		コア鑑定者	山本和浩		ボーリング責任者	堺博幸	
孔口標高	2.35m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機 東邦地下工機 (株) D0-D型 エンジン ヤンマーディゼル (株) NS80		
総掘進長	31.00m		ハンマー	落下用具		ポンプ		東邦地下工機 (株) BG-3型						

